

2月 20 日 つくば宇宙センターと真壁ひな祭りバスツアー報告

歩遊会 高橋一明

今回のバスツアーは、歩遊会にとって久しぶりの企画である。中々バスで行けるような企画が組みなかつたが、今回ようやく実現したつくば宇宙センターと女性陣から要望のあった真壁町のひな祭りツアー(歩遊会18名+豊友会6名参加)の報告です。

8時30分に本庄事業所を出発した一行は、つくばの宇宙センターへと向かった。宇宙センターに到着した我々を元美里工場と一緒に働いた OB の中谷さんが、何と迎えてくれたのである。このサプライズは、豊友会のホームページを見た中谷さんが、是非懐かしい皆さんにお会いしたいと、合流してくれて実現し、見学中も同行して下さいました。感謝感激である。

中谷さんと別れた我々は、ゆば懐石の料亭山水亭にておいしい昼食を取り真壁町へと向かう。

真壁町で中心部にある真壁伝承館にてガイドさんと合流する



ために移動中コロッケ屋さんにより、なつかしい味のコロッケを買い食いする。更にコーヒーをいただき、一息入れた後で3グループに分かれていざ見学に。

土蔵が多く残る町並みは、古くからのお店にひな人形が所狭しと並べられている。説明に聞き入り、江戸時代のお雛様のきれいさに驚く、町を挙げて歓迎する気持ちが至る所で伝わってくる。ここに来てよかったねの声が参加者から何度も上がる。途中車いすに乗った障がい者の方たちに何度も出会うが、みな実に楽しそうである。そういえば、街中も道幅も広くゆったりしており歩くのに不安を感じない作りになっており、これにも関心させられる。

見学予定時間があっという間に過ぎてしまう。定刻の集合時間を過ぎても駐車場に集まるメンバーが

少ない。10分が過ぎ、15分が過ぎ、ようやく残りのグループが到着する。寄ったお店での説明に聞きほれて、時間を忘れたとの事、分かる気がして納得してしまう。とにかく楽しい一日であった。

今回の企には皆さん十分満足され、満たされた気持ちで帰路に着いた。

以上